



「山城地域振興計画」の中間見直し(案)についてのご意見を募集しています!

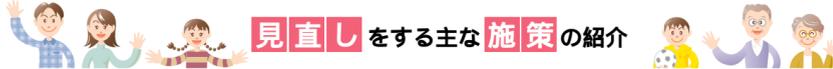
山城広域振興局では、平成17年3月に「山城地域振興計画」を策定しました。この計画は、山城地域の振興・発展に向けて、山城広域振興局が重点的に取り組む施策を明らかにしたものです。この度、計画策定から3年を経過することから、これまでの取組や成果、新たな地域課題等を踏まえ、中間見直しを行います。その概要をご紹介します。

ご意見をお寄せください!
やましろいいもん
当たります!
くわしくは4面をご覧ください

- ◆見直しの視点
地域の将来像である「ともに創る活力とやすらぎの山城交流圏」の実現のための施策の充実
- ◆計画の目標期間
概ね平成21年度まで
- ◆運営目標による進行管理
「運営目標」として、年度ごとの達成すべき目標を設定し、振興計画を推進



- ◆推進する具体的な施策
(1)「やましろ観光」の推進
(2)「宇治茶の郷づくり」の推進
(3)企業誘致の推進と中小企業の経営革新・ベンチャー企業の育成
(4)山城モデルフォレストの推進と放置竹林の拡大防止
(5)地産地消と食育の推進
(6)地域文化の振興
(7)道路の整備推進
(8)自然災害からの安心・安全とろうおいる環境空間の創出
(9)住民との協働による施設整備
(10)郷土を愛し、世界にはばたく子どもの育成
(11)やましろ農の担い手対策の推進(新規)
(12)健康長寿の山城づくりの推進(新規)
(13)安心して子育てできる環境づくりと障害者福祉の充実(新規)
(14)やましろの地域力再生による地域社会づくり(新規)
- ※下線部分と(新規)は、新たに盛り込んで取組を進める施策です。



「やましろ観光」の推進

山城地域は、文化遺産等の観光資源に恵まれ、平成18年の観光入込客数は約1,200万人ですが、京都と奈良二大古都に挟まれ、豊かな観光資源を十分に活かし切れていません。京都や奈良からのひと足先の観光誘客や情報発信の強化、観光コースの魅力向上等に広域的に取り組めます。

- 駅を拠点に、徒歩や自転車で楽しめる観光コースに「食の楽しみ」「学ぶ楽しみ」等をプラスしていく(仮称)やましろ観光・各駅亭舎プロジェクトの推進
- 関係団体などと広域的に連携し、観光キャンペーン等の事業の推進等

「宇治茶の郷づくり」の推進

宇治茶は、800年の歴史を有する山城地域の基幹産業です。平成19年5月に「宇治茶」が地域ブランドとして商標登録されました。茶園造成の拡大と「宇治茶の郷づくり」を推進し、消費者に宇治茶の魅力や価値を知ってもらう取組を進めます。

- 計画期間内に概ね60ヘクタール以上の茶園造成の拡大
- 宇治茶の歴史・文化を活かした観光や、宇治茶の淹れ方教室の開催、宇治茶を楽しむ施設や宇治茶の手もみ技術等を認定する「宇治茶認定制度」の創設等

企業誘致の推進と中小企業の経営革新、ベンチャー企業の育成

山城地域は、京都府の製造品出荷額の約35%を占める産業集積地です。しかし、新たな企業誘致用地の不足や中小企業やベンチャー企業の育成が課題です。ものづくりの集積地の強みをより活かすための取組を進めます。

- 計画期間内に概ね80ヘクタールの企業用地の確保
- 企業の異業種交流や大学連携による、中小企業の経営革新、ベンチャー企業の育成
- 「京都山城」地域のものづくり集積地としてのブランド化等

やましろ農の担い手対策の推進(新規)

山城地域では、5年前に比べ、販売農家戸数は17%減少し、耕作放棄地は47%増加しているなど、農業の担い手確保が課題です。また、中山間地域の一部地域では農村集落機能の弱体化が懸念されています。山城地域の農業の特性を活かした、山城地域ならではの「担い手」対策等を進めます。

- 平坦地域(野菜・花き)や中山間地域(茶)の地域特性の強みを活かした対策の推進
- 農村と都市住民への交流機会の提供、農地、家屋等のあっせん等のための条件整備等

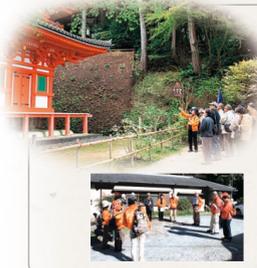
健康長寿の山城づくりの推進(新規)

健康寿命を伸ばすためには生活習慣病の予防が不可欠です。特に、山城地域では団塊の世代が多く住み、団塊世代の生活習慣病予防と、退職後の職域保健から地域保健への円滑な移行が課題です。団塊世代が地域で生き生きと健康で暮らしていける地域づくりに取り組みます。

- 団塊の世代等の生活習慣病の予防を推進
- 各医療圏の実情に応じた保健・医療連携体制を整備等

企画振興室 ☎0774-21-2049 ☎0774-22-8865

やましろ観光の推進



自然豊かな加茂が好きで、深い歴史を愛するなかまです。加茂の魅力は木津川市内外のより多くの人たちに知っていただくためにいろいろな事業をしています。地域のみなさんと一緒に未来に残す観光のまちづくりを考え、話し合いながらすすめていくのが楽しく喜びでもあります。



NPO法人ふるさと案内・かも会長 西村 正子さん わみ 弘案内中 京都府の地域力再生プロジェクト事業「当尾 石仏をめぐる道環境保全事業」にも取り組まれています。

アイスに挑戦! ④ 浄瑠璃寺、岩船寺、海住山寺のうち、五重の塔があるお寺はどれでしょう。

商工観光室 ☎0774-21-2103 ☎0774-22-8865

山城モデルフォレストの推進と放置竹林の拡大防止

京都府では、京都モデルフォレスト協会と連携し、府民のみなさんとともに京都の森林を守り育てるモデルフォレスト運動を推進するため、企業や団体等に森林づくり活動への参加を呼びかけています。



10月17日 井手町にて

10月17日は井手町大正池でオムロン(株)と井手町豊かな緑と清流を守る協議会が、森林ボランティア活動を行いました。企業からは社員と家族の方々が参加し、森林の働きを学びながら間伐などの作業体験を行い、「さわやかな汗を流しました」「この作業が環境保全に役立つことを実感しました」との声が聞かれました。



アイスに挑戦! ⑥ スギ、ケヤキ、コナラのうちドリリができる木はどれでしょう。

農林整備室 ☎0774-21-3450 ☎0774-22-8865

京都府の地域力再生プロジェクト事業で「竹林再生プロジェクト2007(井手町)」を応援しています。

山城北地域精神保健福祉ネットワーク事業

精神障害者の安定した就労生活を支援するため、就労後に地域社会でほっとできる時間を過ごせるよう、就労後等フォローアップモデル事業を実施しています。19年度は、NPO法人洛南福祉会 JACSに事業委託し、宇治橋通商店街の中の京都文教大学サテライトキャンパスで10月~3月まで月1回実施します。



消費者嗜好を考えた、きなこや抹茶などの材料、安心素材を使ったお菓子をつくっています。安定した売上のためにもっと販路を開拓したいです。

NPO法人洛南福祉会 JACS 運営の洛南共同作業所では、パッケージのシール貼り等の軽作業、陶芸、お菓子づくりなどを通じて、精神障害者の就労を支援され、31人の方々が通所されています。

山城北保健所 ☎0774-21-2193 ☎0774-24-6215

子どもたちの安心・安全の環境づくり



9月26日 子どもの安心・安全円卓会議

やましろ管内の各地域において、「子ども・地域安全見守り隊」など地域の防犯団体、行政機関、警察等が一堂に会し、子どもたちの安心・安全の確保のための問題点や今後の活動について、意見交換を進めています。

総務室 ☎0774-21-2101 ☎0774-21-2106

さわやかボランティアロード

ボランティアで道路の環境美化活動を行う団体と、振興局や市町村が協働し、さわやかな環境づくりをめざします。山城地域では、9団体と協定を結んでいます。お近くで活動を見かけられたらぜひご協力をお願いします。



花みずきを育てようかい会長 山本 貢さん

(9団体) 竹ぼうき会、花いっぱいさーくる、南友花グループ(宇治市) 半白ひまわり会(宇治市) 美化ネットひまわり、都タクシー(向日市) 加茂町老人クラブ、うずらケッコグループ(木津川市)、花みずきを育てようかい(長岡京市)

アイスに挑戦! ⑤ 花みずきの花言葉は何でしょう。

乙訓土木事務所 ☎075-931-2157 ☎075-931-2150

安心・安全の基盤整備

国道163号井平尾バイパス(木津川市)線形が悪く幅員の狭い区間を迂回し、良好な走行環境と安全な歩行空間を確保するため、平成14年度からバイパス道路を整備しています。平成19年度は、トンネル工事・橋梁工事を進めています。

切山地すべり対策(笠置町)

笠置町切山地区は、JR関西本線笠置駅の対岸、木津川の北側斜面に位置し、府内最大となる約50ヘクタールが地すべり防止区域に指定されています。地下水位が高く、降雨等による地すべり活動が懸念されるため、集水井工や横ボーリング工などの地すべり対策工事を進めています。

古川河川・古川橋架け替え(久御山町)

宇治川の支川である古川では古川橋の架け替え工事が完成しました。引き続き治水安全度の向上を図るため河川改修を進めます。

アイスに挑戦! ⑦ 井平尾バイパスのトンネルは、何mでしょう。

山城北土木事務所 ☎0774-62-0547 ☎0774-65-2649 山城南土木事務所 ☎0774-72-9685 ☎0774-72-0830

発達障害児の子育て支援事業

発達障害児は、子育てをする上で配慮が必要な場合が多いため、子どもや保護者、保育関係者に対する早期支援のあり方を研究・実践することにより、子育て環境の整備・支援体制の確立を目指します。山城北保健所では、保育・療育関係者のネットワーク会議の開催や、管内の幼稚園・保育園を対象としたアンケート調査、巡回相談や、幼稚園教諭・保育士に対し発達障害に関する知識・対応技術の研修会を実施しています。



10月から、府の中核的施設として、京田辺市田辺茂ヶ谷に「京都府発達障害者支援センター」を設置しています。

山城北保健所 ☎0774-21-2192 ☎0774-24-6215

山城ものづくり企業オンリーワン倶楽部



山城地域には独自の技術を持つ、ポテンシャルの高い企業が多く立地しています。この技術力を製品化に結びつけ、地域に多くのオンリーワン企業を創出することを目的として、「山城ものづくり企業オンリーワン倶楽部」を開催しています。平成19年度も、IT、機械、ロボット等多多彩なメンバー9社が参加しています。

商工観光室 ☎0774-21-2103 ☎0774-22-8865

アイスに挑戦! の答え

1738年(元文3年) 海住山寺 返礼

えびいも コナラ

ヨーロッパ(明治時代以降に日本に伝播) 187m